

経大なでしこ全国の舞台で大活躍

経スポ

第60回全日本学生弓道選手権大会

弓道部ベスト8



8月14日に名古屋ガイシホールで全日本学生弓道選手権大会が開催された。本学弓道部(女子)は昨年の関西学生弓道連盟のリーグ戦で、僅かの差で試合に敗れ悔しい思いをした反省を活かし、今年度は「自分の壁を越える」をテーマに、毎日の通常練習以外にも、月1回の合宿を敢行しこの全日本選手権大会に照準をあわせて部員一丸となつて猛練習をこなしてきた。

三名が代表として出場。2003校が出場した女子団体戦予選では12射のうち9中の成績を残し見事、予選2位で決勝トーナメントに進出を果たした。続く本戦トーナメントでは予選成績が上位であったため1回戦はシードとなり2回戦からの登場となった。2回戦では、東北学院大学を下して勝ち上がった関東の強豪校、慶應義塾大学と対戦。「相手は強豪校ですが、予選の調子なら勝てると思いました」とは主務の山口彩央里さん(経営4年)の談。この言葉通り本学10中、慶應義塾大学8中で見事勝利し準々決勝へと駒を進めた。次の準々決勝では、同じく関東の強豪校である日本大学に、本学6中、日本大学8中で残念ながら敗れるも、2年前のベスト4に続き、見事全国ベスト8入りを果たした。ここまで勝ち残れた勝因を選手達に聞いてみると「試合に出場している選手だけでなく部員全員で矢を射ているつもりだった。」とのこと。全国に関西を代表する強豪校と



してその名を轟かす本学弓道部であるが、学業成績においても体育会系クラブでトップクラスの成績を誇っており、まさに文武両道を体現しているクラブであると云えるであろう。今後の抱負について聞いてみると「まずは秋のリーグ戦で1戦1戦勝つことが目標です。」と浮かれることもなく、既に更なる高みを目指している。これから本学クラブの模範として弓道部の活躍を大いに期待したい。

発刊：大阪経済大学
スポーツ文化振興室

経大

結果は良かったと思いますが本来の力を引き出せばもっと出来ると思いましたし、新たな課題も見つかりました。次はその課題に取り組んでいきたいと思っております。温かい応援ありがとうございます。

春田コーチ

この結果は皆さんの支えがあったのことに感謝しています。次のリーグ戦でも引き続き全力で頑張りますので応援よろしくお願いします。

狩野主将

今回の結果は、選手達の日々の努力はもちろんですが、普段から弓道部を温かく見守ってくれている関係者、保護者の皆様、卒業生、その他多数の方々の支援の結果であると思います。この場を借りて御礼申し上げます。

佐藤監督

弓道部
VOICE

